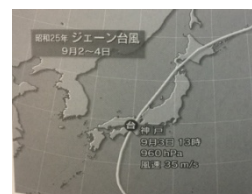


## ジェーン台風

大阪を襲った台風 21 号の進路は、1950 年のジェーン台風とそっくりだ。『新修大阪市史』第 9 巻、1995 年により、ジェーン台風とその前の枕崎台風について紹介したい。

昭和 20 年(1945)9 月 18 日、戦災によって大阪市民の多くはすでに家や家族を失っていたが、これに追い打ちをかけるように、台風が襲来した。枕崎台風である。大阪湾の潮位は、最高で OP3.2 メートルを記録し、海岸部の西大阪一帯は、高潮災害にみまわれた。OP(Osaka Peil)とは、大阪湾の潮位を示す基準面で、その零点は、明治 7 年(1874)に観測された大阪港天保山の最低潮位である。被災状況は、家屋の床上浸水 2 万 8000 戸、床下浸水 1 万 1000 戸を数え、市域面積の 4 分の 1 を超える 53.0 平方キロが浸水した。戦災で家を失った人たちは、家屋というには程遠いが、すでに応急のバラック住宅に移り住んでいた。だが、それらの多くは、高潮に飲み込まれ、流失・全壊し、その被害は、戦災に累加されて、悲惨を極めた。

昭和 25 年 9 月 3 日、大阪市は、またもや台風に襲われた。大阪市に戦後最大の被害をもたらしたジェーン台風である。占領軍は台風は女性の名前を付けた。名前は優しいが、その後の大阪の歴史を変えるほどの猛威を振るった。台風は時計の針と逆方向に回転しながら北上する。それが大阪の西を北東に向かって通過するとき、大阪湾は異常な高潮にみまわれる。また、台風の最も危険なコースは、その中心が大阪湾の主軸に接近して横切する場合である。ジェーン台風は、まさにこの最悪のコースをたどり、午前 9 時、室戸岬東方を通過、淡路島南東をかすめ、12 時に神戸市に上陸した。



大阪の最低気圧は、午後 0 時 3 分に 970.3 ミリバール、最大風速毎秒 44.7 メートル、降雨量は、64.4 ミリを記録した。時に、大阪湾の最高潮位は、OP3.85 メートルに達した。いうまでもなく、「緊急防潮堤築造計画」とその後の継続事業によって築かれた高さ 3.5 メートル、総延長約 50 キロの防潮堤は、高潮とそれに伴う船舶やその他漂流物の激突によって、いたるところで見るとむざんに破壊された。

高潮による被害状況は、再び西大阪地域を中心として、死者・行方不明者 222 人、重軽傷者 1 万 8573 人、家屋の全壊 5120 戸、流失 731 戸、半壊 4 万 557 戸、床上浸水 4 万 1035 戸、床下浸水 2 万 6899 戸と昭和 9 年の室戸台風匹敵する大災害となった。潮位が上がったため海水は各河川に逆流し、河川水位が上昇して防潮堤を越えて西大阪一帯に猛烈な勢いで流れ込んだ。また、浸水面積は 61.2 平方キロと全市域の約 30%に相当し、浸水地区の当初の水深は最大で 2.5 メートルに及ぶ所もあった。浸水した西淀川・東淀川・此花・西・福島・港・大正・浪速・西成・住吉の 10 区の大部分は、懸命の排水作業により、2 日ないし 7 日間で排水を完了したが、大正区・此花区・西淀川区の一部は、締め切り作業が難航して、排水完了までに約 2 週間を要するところもあった。

(2018 年 9 月 7 日)